

- 問1 日本とオーストラリアの経済的な結びつきについて、その背景や特徴を説明した文として最も適切なものを選びなさい。 (2025年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 日本は工業製品を輸出し、オーストラリアからは工業原料やエネルギー資源、農産物を輸入するという相互に補完し合う関係にある。 | 2. 日本はオーストラリアから衣類や電子機器などの労働集約的な製品を輸入し、ハイテク技術を供与する垂直分業を行っている。 | 3. 日本とオーストラリアはともに北半球に位置しているため、農産物の収穫時期が重なり、互いの食料自給を助け合っている。 | 4. オーストラリアはアジア太平洋経済協力会議（APEC）には加盟していないが、日本との二国間貿易だけで貿易額の過半数を占めている。 |
|---|--|---|--|
- 問2 日本人が多く住む上位10か国（アメリカ合衆国、中華人民共和国、オーストラリア、タイ、カナダ、イギリス、ブラジル、大韓民国、ドイツ、フランス）の地理的な特徴について述べた文として適切なものはどれですか。 (2022年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|----------------------------|
| 1. 上位10か国のすべてが、太平洋に面している。 | 2. 上位10か国の中に、国土を赤道が通っている国が含まれている。 | 3. 上位10か国の中に、アフリカ州に位置する国が含まれている。 | 4. 上位10か国のすべてが、北半球に位置している。 |
|---------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|----------------------------|
- 問3 ブラジルなど、かつてコーヒー豆などの特定の農産物の輸出に頼り切っていた国々が、近年、工業化を積極的に推進している理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 福井県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 加工貿易を行うことで、原材料を安く輸出して高価な製品を輸入する仕組みを作るため | 2. 全ての一次産品の資源が枯渇し、農作物が一切収穫できない状況になったから | 3. 一次産品は先進国からの需要が全くないため、国内消費を増やす必要があるから | 4. 特定の産品に依存していると、国際価格の変動や気象災害によって国の財政が不安定になるから |
|--|--|---|--|
- 問4 オーストラリア大陸の東側に位置するグレートディバイディング山脈の地形的特徴とその背景について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 古期造山帯に分類され、長い年月をかけて浸食を受けたため、標高が比較的低くならかな山筋が続いている。 | 2. 環太平洋造山帯の一部であり、現在も活発な火山活動によって山脈の標高が高くなり続けている。 | 3. 新期造山帯に分類され、プレート境界付近に位置するため、標高4000mを超える険しい山々が連なっている。 | 4. 氷河による浸食を強く受けたフィヨルド地形が連続しており、海岸線から急激に標高が上がる複雑な地形を成している。 |
|--|---|--|---|
- 問5 ある国の統計資料において、人口密度が1平方キロメートルあたり約23人と比較的低く、穀物自給率では米が100%を超えている一方で小麦が50%を下回り、自動車保有台数が100人あたり約17.6台である国として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|--------|---------|-------|
| 1. オーストラリア | 2. インド | 3. ブラジル | 4. 中国 |
|------------|--------|---------|-------|
- 問6 南アメリカ大陸のアンデス山脈に見られる、標高3,000メートル以上の高地における農業や生活様式の特徴として最も適切な説明を次の中から選びなさい。 (2021年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 寒さに強いジャガイモなどを栽培し、毛織物の原料や荷物の運搬に利用するリャマやアルパカを飼育している。 | 2. 熱帯雨林を切り拓いた大規模なプランテーションで、コーヒーやサトウキビの栽培を専門に行っている。 | 3. 乾燥した夏季を利用して、オリーブやブドウなどの果樹栽培と羊の放牧を組み合わせている。 | 4. 温暖な気候を利用して、輸出用の牛を大規模に育てる企業的な牧畜が中心となっている。 |
|---|--|---|---|
- 問7 アルゼンチンの主要な農業・牧畜地帯であるパンバにおける、土地利用の特色について述べた文として最も適切なものはどれか。 (2019年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---------------------------------------|--|
| 1. 砂漠の中に高層ビルが並び都市部周辺で、灌漑施設を用いた米作りを主としている。 | 2. アンデス山脈の急峻な地形を利用して、高地でのみジャガイモの栽培を行っている。 | 3. 一年中高温多湿な熱帯の気候を活かし、バナナなどの果樹園を広げている。 | 4. 比較的降水量の多い地域で小麦の栽培を行い、乾燥した地域で牛の放牧を行っている。 |
|---|---|---------------------------------------|--|
- 問8 南アメリカの国々の統計を示した資料において、人口が約2億1千万人、面積が約851万平方キロメートル、輸出上位品目が「1位 大豆、2位 鉄鉱石、3位 機械類」となっている国はどこか、名称を答えなさい。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|--------|---------|---------|
| 1. アルゼンチン | 2. カナダ | 3. ブラジル | 4. メキシコ |
|-----------|--------|---------|---------|
- 問9 オセアニアの島々の環境について述べた資料の中で、河口付近にマングローブの森林が広がっていることが記述されている場合、この森林が成立するための自然条件として最も適切な説明はどれですか。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 潮の満ち引きによって海水が入り込み、淡水と混ざり合う環境であること | 2. 一年を通して気温が低く、地中の水分が凍結している環境であること | 3. 雨季と乾季が明確に分かれ、長い乾季に耐えられる乾燥した環境であること | 4. 標高が非常に高く、一年中霧が発生しやすい湿冷な環境であること |
|--------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|
- 問10 1970年頃から現代にかけてのブラジルの主要な輸出品目の変遷について述べた文として、正しいものはどれですか。統計上の変化を踏まえて選びなさい。 (2024年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 1970年頃には輸出額の3割以上を占めていたコーヒー豆の割合が低下し、2019年の統計では大豆が輸出品目の1位となっている。 | 2. 1970年代から現代に至るまで、一貫してコーヒー豆が輸出額の5割以上を占め続けており、モノカルチャー経済の傾向がより強まっている。 | 3. 1970年頃から現在まで輸出品目の内訳にほとんど変化はなく、常に大豆が輸出額の1位であり、コーヒー豆は常に5位以下である。 | 4. かつては鉄鉱石や原油の輸出が中心であったが、近年はバイオ燃料の需要の高まりを受け、輸出品目をコーヒー豆のみに特化させている。 |
|---|--|--|---|
- 問11 南アメリカ大陸を東の大西洋側から西の太平洋側に向かって横断する経路を想定したとき、この大陸の地形断面において最も標高が高くなる地点は、一般的にどのあたりに位置するか。その地点の説明として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2023年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|
| 1. リマなどの都市に近い大陸西側に南北に連なる鋭い山岳地帯 | 2. サンパウロ付近のブラジル高原が広がる大陸東側の沿岸地域 | 3. ラプラタ川の河口付近に広がる大陸南東部の広大な草原地帯 | 4. アマゾン川の中流域に広がる大陸中央部の広大な平原地帯 |
|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|
- 問12 オーストラリアが目指す多文化社会に向けた具体的な取り組みについて、先住民であるアボリジニへの対応や学校教育の状況を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 先住民アボリジニを特定の地域に強制的に隔離し、学校では英語以外の言語を使用することを禁止している。 | 2. 先住民アボリジニの権利を制限する一方で、アジアからの移民を増やすために英語教育を完全に廃止している。 | 3. 先住民アボリジニに対してはヨーロッパの文化を受け入れる同化政策を継続し、外国語教育よりも自国の伝統文化のみを優先している。 | 4. 先住民アボリジニの先住権（土地所有権）を認めるとともに、学校教育では日本語や中国語などの外国語学習を推奨している。 |
|--|---|--|--|